



現代に生きる 同時代人

テクノロジーを
運動の力にする。
文化の伝承, 教育,
権利運動 etc.に活用

シンガー川源流域 写真：下郷さとみ



立ち上がる先住民族

✓ 現代テクノロジーを駆使した運動の展開

IT、衛星インターネット、SNS、独立系メディア

✓ “プロタゴニズモ”（＝当事者主体の力）の発揮

✓ 女性の目覚ましい活躍

ジェンダー規範が明確な伝統社会の中での新たな動き

✓ 弁護士、医療職等の専門職や政界への進出

地域～全国規模の運動体

集落・民族・地域ごとに運動体が組織され、全国ネットワーク組織「APIB-Articulação dos Povos Indígenas do Brasil（アピビ／ブラジル先住民族連携）」がこれらを含む

- ・ 境界画定をすぐに！（保護区認定の要求）
- ・ 自然を破壊し先住民族の権利を侵害する法案に反対
- ・ ILO169号条約の遵守を要求

「独立国における原住民及び種族民に関する条約」（1989年）



2023年7月24日～28日：先住民族大集会

今年5月に国会で動き出した、先住民族の土地への権利を著しく阻害する法案を阻止するため、ラオニ長老の呼びかけでカヤポ民族ピアラス村に全国から54民族1000人が集結

(アマゾン南東部/マトグロッソ州カポトジャリーナ先住民族保護区)

写真：下郷さとみ



当事者自身が「メディア」になる

カメラやスマホ、ドローンを駆使して記録し、SNSで発信・告発



NHKBS1「国際報道2023」9/7放送
(9/8地上波再放送画面より)

元動画撮影：下郷さとみ

権力の内側から政治を動かしていく



2023年7月28日
先住民族大集会で
(左から)

- ・ FUNAI（国立先住民族基金）ジョエニア・ワピシャナ長官 / 前下院議員 / 弁護士
- ・ SESAI（保健省先住民族特別保健局）ヒカルド・ウェイビ局長
- ・ セリア・シャクリアバ下院議員
- ・ カヤポ民族 ラオニ長老
- ・ 先住民族省ソニア・グアジャジャラ大臣 / 下院議員
- ・ 先住民族省先住民権利推進連携局ジュマ・シパイア局長
- ・ ヤノマミ民族 ダビ・コペナワ長老

保護区の森でも多発する森林火災

シンガー川・源流域 先住民族保護区



2019年8月下旬



2019年8月下旬



2016年8月下旬



2016年9月上旬

写真：下郷さとみ

アマゾン開発の拡大

- ・ アグリビジネス
肉牛や穀物など輸出向け作物の大規模生産
- ・ 鉱山開発
- ・ 水力発電ダム建設
- ・ 違法行為
保護区内における木材盗伐や金の違法採掘
保護区内における農牧場不法占拠
農牧場内における残置森林の違法焼き払い
(アマゾン地方の農牧場法定残置森林率は最低80%)

先住民族保護区の境界線ぎりぎりにまで迫る大規模農業開発。農牧場1軒あたりの面積は数千haにおよぶ（シンゲー川・源流域～上流域）

写真：下郷さとみ





↑ 綿花の収穫

← 完全放牧による肉牛生産
1 haあたりの飼育頭数は
全国平均 1.15頭 (2017 / IBGE)

← 360° 見渡す限り地平線まで
木が1本もない広大な畑。
乾期の終盤にはまるで砂漠のような
光景が広がり、乾燥し切った熱風が
保護区の森にまで吹き込んで、
森林の乾燥化をもたらしている。

すべてシングレー上流域の
先住民族保護区近郊の大規模農業地帯
写真：下郷さとみ

アマゾン大豆開発最前線の都市 マトグロッソ州 シノッピ市

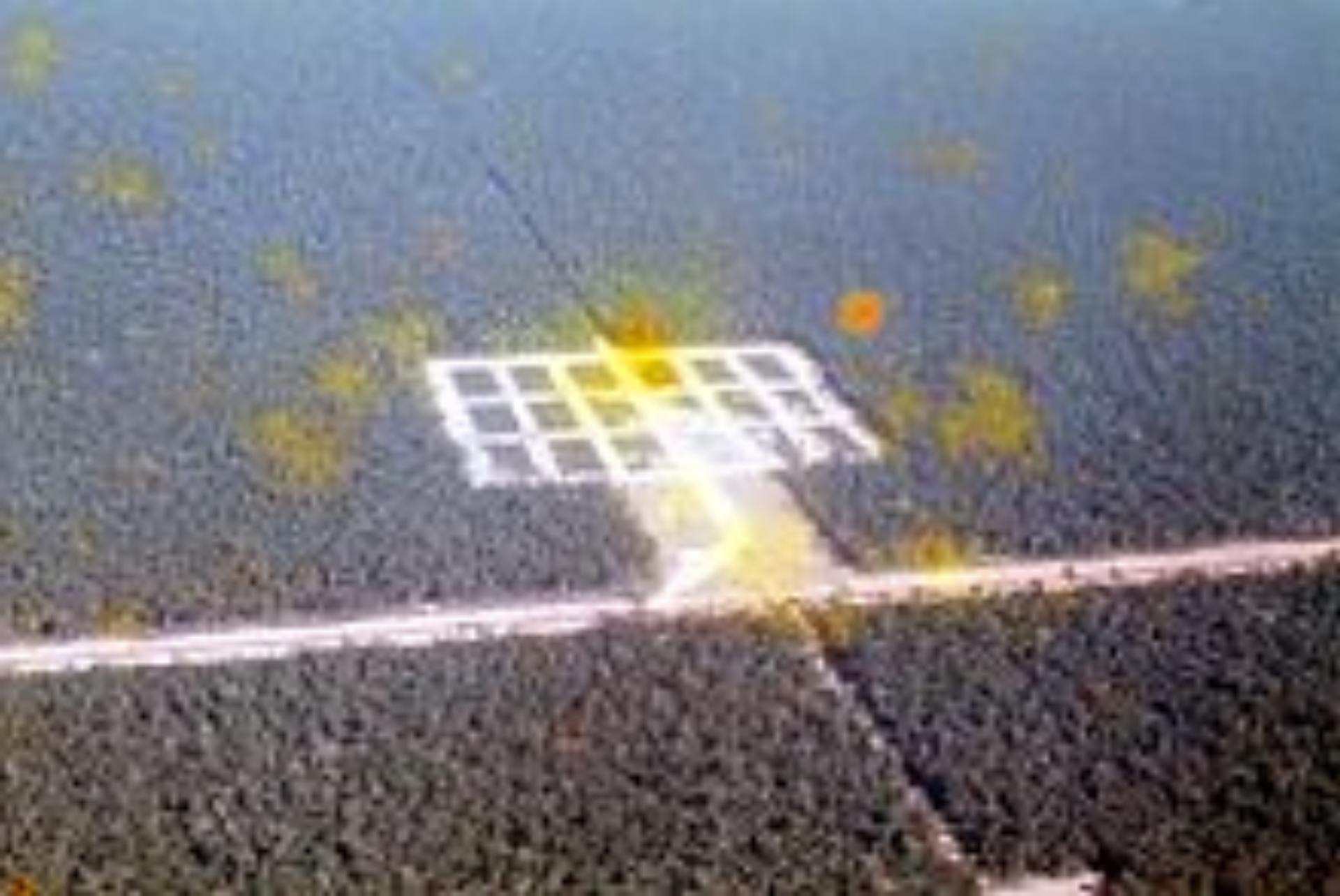
(アマゾン南東部)

人口 19万6000人(2022年) IBGE : Censo2022

Google Earth



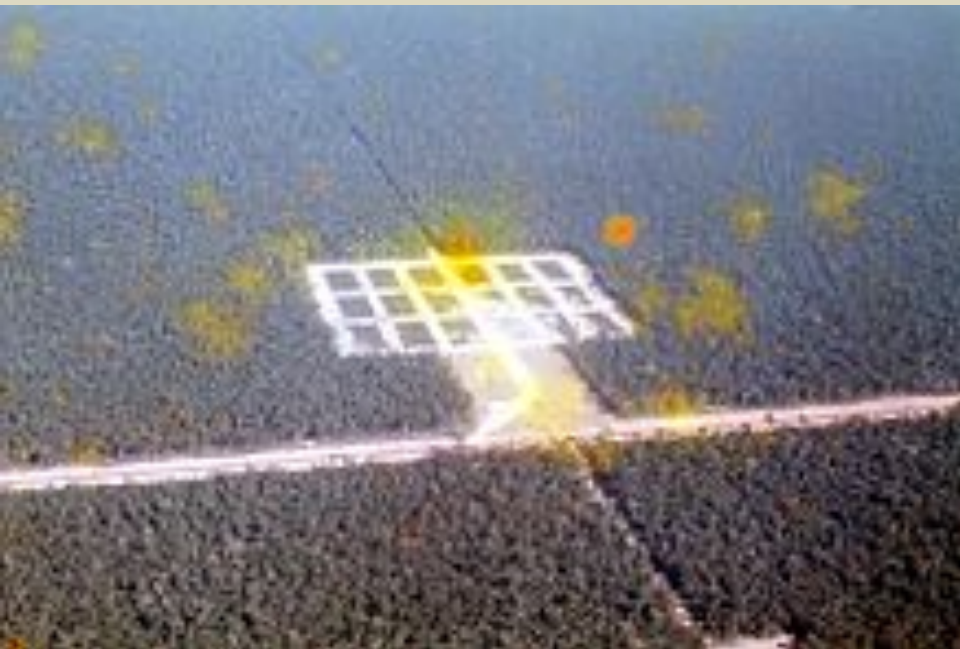
写真: Sinop市観光局



Sinop シノッピ - 1973年 国道163号線沿いに拓かれた街区

写真：Edu Marcel Ribeiro

10721 LBR162.0.1 : CINOP :



50年前（1973年）

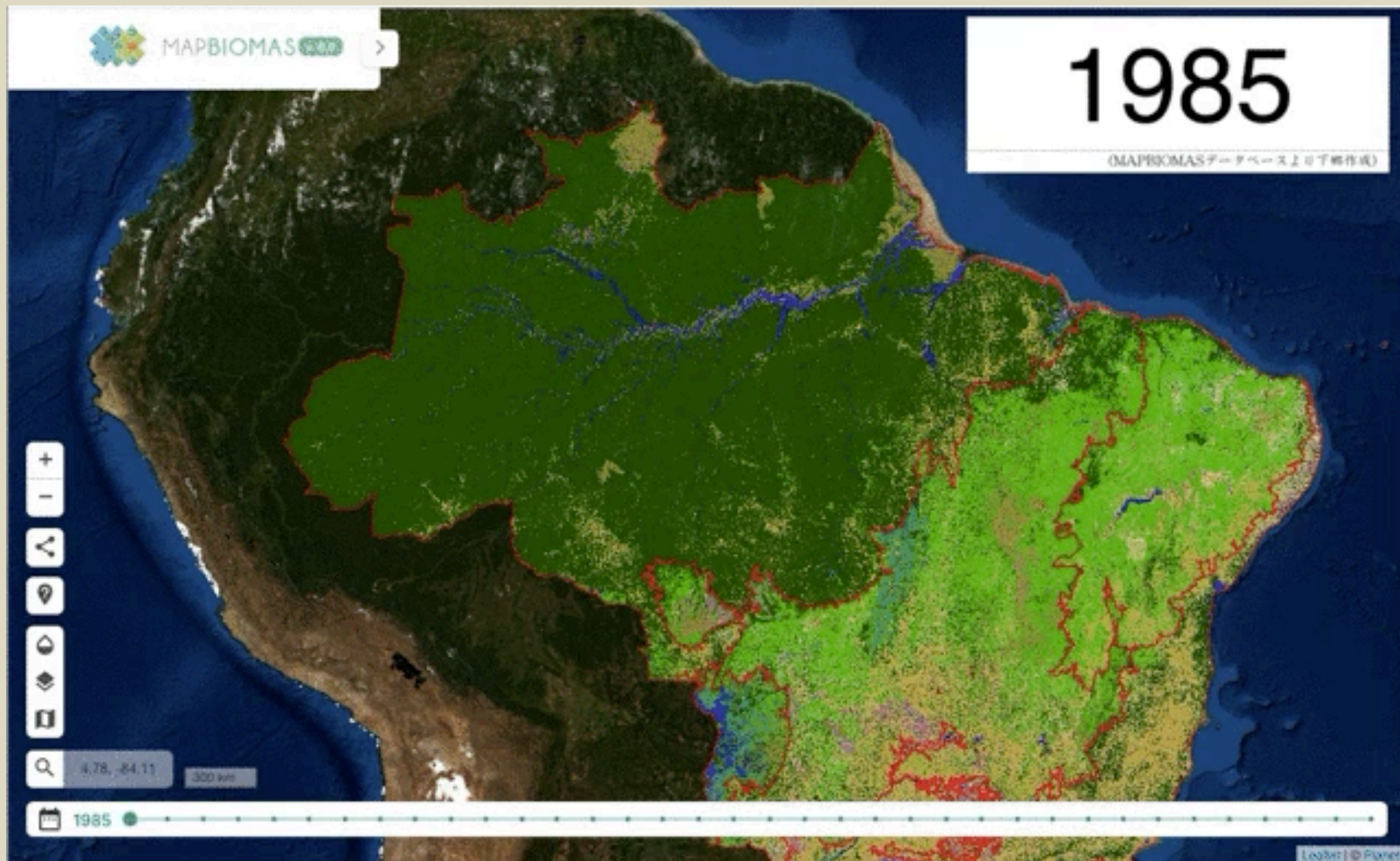


現在

セラード地域(サバンナ)から始まった大規模農業開発
そして「大豆前線」はアマゾンへと北上を続ける

アマゾン熱帯林 破壊の推移 1985 – 2020

(Mapbiomasデータベースから下郷作成)



森林破壊が引き起こす 乾燥化・高温化 気候変動への影響



熱帯特有のやせた土壌

やせた薄い表土
原生林の林床の落ち葉の下は
すぐに砂地



シンガー川源流域の先住民族保護区の森
写真：下郷さとみ



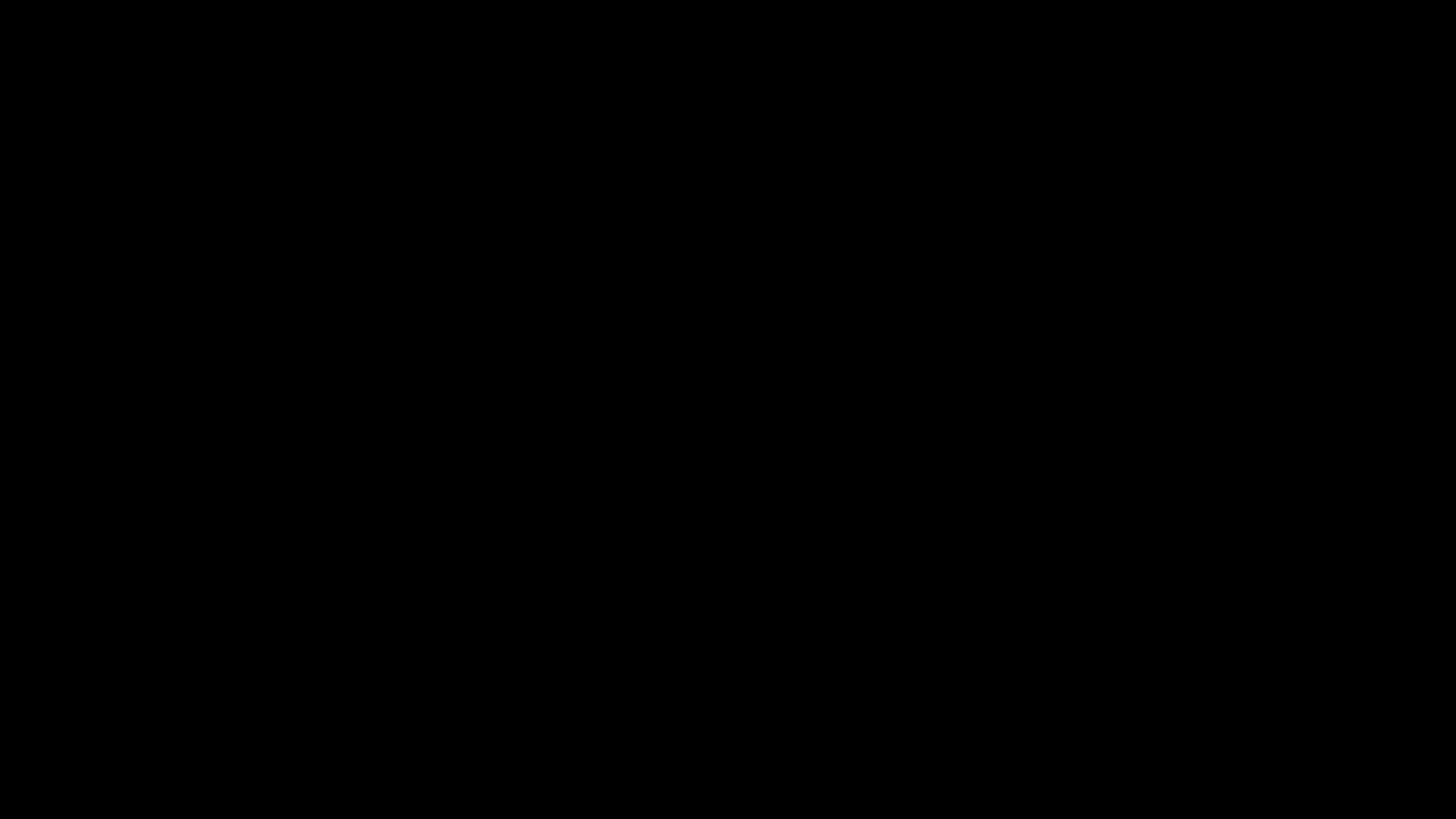
砂嵐に襲われる アマゾン先住民族の村



森林の消失がアマゾン一帯の乾燥化・高温化を進めている

乾期(4～9月)の終盤は気温40℃以上、湿度10～20%台の日が続き、風の強い日は乾いた熱風が砂嵐を起こす





アマゾン横断道路「トランスアマゾニカ」沿線に広がる大農牧場地帯では
風の強い日を選んで一斉に森に火が放たれていた

2022年9月 アマゾン南西部ロンドニア州 撮影：下郷さとみ

アマゾン横断道路「トランスアマゾニカ」沿線に広がる大農牧場地帯では
風の強い日を選んで一斉に森に火が放たれていた

2022年9月 アマゾン南西部ロンドニア州 撮影：下郷さとみ